

◇『トレンドの半歩先を読む』

理事 木田洋一

先月の懇親会で「トレンドが読みにくい」と言う話があり、私は「最近はトレンドがひとつではないのでは」だから「今を読むのではなく、一步先ではなく半歩先を読む」と答えました。すると竹原さんが「大企業はともかく中小企業には難しい」と指摘がありました。

竹原さんの指摘は確かにと思う反面、「?????」と言う思いが残りました。その「??」の正体は何か少し考えてみます。

キーワードは「科学的に考える」です。一見難しそうで特に日本人が苦手とすることですが、簡単に言うと、起こっている事象を分解、分類し、読み解くということです。たぶん言っていることがわからないと思うのですが、もの事が混乱して訳が分からなくなると必ず必要となるスキルで、これが出来ると起こっていることが分り、次が読み解けるのです。

まず今のトレンドってどう？ですか。

これまでと同じような大きなトレンドもありますが、「オタク」が社会的地位を得たようにその志向を持った人たち、その世代、地域だけに「うける」ものが沢山あるために、トレンドは細分化されているのが現状だと言うことをしっかりと認識することです。

大手企業はどうしても沢山の人をターゲットにしないといけませんが、中小企業はその中のどれかに「うければいい」のです。だからまずターゲットを決めて、その過去と今のトレンドを読み、彼らが何に価値観を置いているのか、色んなパラメーター（変化の要素）を考えると、今までのトレンドが見えてくるはずです。特に中小企業ほど、その分野に特化して眺めているのだからターゲットの「心理」、「流れ」が見えてくるはずです。

そうすると、次にどんなパラメーターが動くのか、新しく入ってくるのか、予想できるのはないでしょうか。もっと言えば、新たな何を加えれば次のトレンドになるのか見てこないでしょうか。

もうひとつ、大企業はポス情報、ネットの分析情報など様々な「データ」がどんどん得られることから「データ」中心主義になります。データは「今」のトレンドなので、こうしたデータの裏付けがない新しい商品への決裁はなかなか下りないです。

だから、大企業からびっくりするような、どうしても買いたくなる商品がなかなか生まれない、消費者が楽しくない状況が生まれていると思います。これが今の日本の閉塞感、不満につながっているので、中小企業やベンチャー企業がこの状況に一石を投じれば、色々な爆発が起こるのではないかと期待しています。

◇『youtube、ラジオ配信します！』

代表理事 竹原信夫

◎町工場で新しい動き

いろんな業種の会社へ取材に参ります。それぞれ個性があり、面白いです。デザイン会社、企画会社、ネイルサロンなどのサービス業。何か共通点があります。

中でもモノづくりの町工場は、地味ですがどことなく一途な感じがしてボクは大好きです。そんな町工場でも新しい動きか出ています。

◎サイネージで情報発信

工場をオシャレに変身されるところも増えてきました。ボクが親しくさせてもらっている町工

場。以前は、失礼ですが古い感じの工場でした。

それを移転されて、全く新しい工場に生まれ変わりました。生産現場にはモニターを導入され、ポスターなど貼らずサイネージで情報発信されます。

◎youtube で動画発信

社員食堂も IT 企業のようなオシャレな雰囲気。ソファも置かれています。人材採用のためにも、従来の 3K のようなイメージからオシャレが会社に必要になっています。

また、最近では youtube で動画発信をされる町工場も増えています。社員さんが楽しそうに働いている映像、精密な技術を紹介した映像なども増えています。

◎アナウンサーと放送作家

先日、取材した町工場さんは、ラジオ配信を始められました。社長さんがパーソナリティとなり、町工場の情報を発信されます。

求人募集で女性フリーアナウンサーと男性の放送作家と出会ったのがきっかけ。podcast を活用したラジオ番組を始められました。

◎ミキサー、マイクなど数万円

「いきなり youtube で動画配信するのはハードルが高いです。まずは音声だけのラジオ配信がやりやすいと思いました」と社長さん。ラジオ配信のための設備費用も、ミキサー、マイクなど数万円で済みますと、おっしゃいます。

社長がメインパーソナリティとなり、女性アナウンサーと週 2 回番組配信されます。番組名は「町工場の削らないはなし」でして、早くもメディアでも取り上げられ話題を集めています。

◎あいうえお経営をアピール

モノづくり展示会に仲間と一緒に出展、その会場で公開ラジオ録音もされました。ボクも展示会に招待され、会場内のオープンスタジオでラジオ出演させてもらいました。

いろんなお客様が行き来される中で、社長さんと 20-30 分程度お話をさせてもらいました。もちろん中小企業が元気になる「あいうえお経営」についてもアピールしました。

◎強力な情報発信ツール

確かに、動画の youtube も良いのですが、町工場ではラジオを聴きながらお仕事をされている方もたくさんおられます。ラジオは強力な情報発信ツールになりそうです。

このほか、請求書などと同封して社長の想いを A4 の紙にまとめて情報リポートとして発信される方もおられます。社内新聞を取引先に配布される会社も見かけます。

◎いろんなメディアに挑戦

以前にも書きましたが、ハガキに書き込んで情報発信される筆まめ社長さんもおられます。情報発信はデジタル、アナログ、オールドメディアいろいろあります。

最先端にこだわらずにいろんなメディアに挑戦しましょう。ボクも町工場の社長さんを見習って youtube やラジオ配信を始めることにしました。頑張ります！